

附属明細書

1 文化事業の実績

(1) 会館を象徴する事業 3事業

No.1 第58回愛知県合唱祭	
日 程	6月8日(土)～9日(日)
会 場	大・中ホール
入場料	一般500円、小中高生300円
入場者数	2,190人
収 支	収 益 0円
	費 用 734,760円
	差引額 ▲734,760円
結 果	<p>愛知県合唱連盟、朝日新聞社との共催により実施し、中学生から社会人まで、県内から143団体の参加がありました。</p> <p>第42回全日本おかあさんコーラス愛知県大会も同時開催され、11団体が参加し、コンクールとは一風異なるにぎやかな雰囲気で行われました。</p>

No.2 第59回愛知県合唱コンクール	
日 程	8月3日(土)～4日(日)
会 場	大ホール
入場料	一般700円、小中高生500円
入場者数	2,119人
収 支	収 益 0円
	費 用 672,370円
	差引額 ▲672,370円
結 果	<p>愛知県合唱連盟、朝日新聞社との共催により実施し、中学生から社会人まで、県内から61団体の参加がありました。</p> <p>コンクールならではの緊張感あふれる真剣勝負は、文化芸術の創造につながる機会となりました。</p>

No. 3 第86回NHK全国学校音楽コンクール		
No. 3-1 愛知県コンクール		
日 程	8月22日(木)・23日(金)	
会 場	大ホール	
入場料	無料	
入場者数	2,400人	
No. 3-2 東海北陸ブロックコンクール		
日 程	9月7日(土)・8日(日)	
会 場	大ホール	
入場料	無料	
入場者数	2,859人	
収 支	収 益	0円
	費 用	718,991円
	差引額	▲718,991円
結 果	NHK名古屋放送局との共催事業により実施しました。小学生から高校生を対象とした合唱コンクールで、愛知県コンクールでは20校、東海北陸ブロックコンクールでは24校が出場し、ブロックコンクールでの金賞受賞校は、全国大会に出場しました。	

(2) 協働・育成事業 11事業

No.1 セントラル愛知交響楽団共催事業	
No.1-1 公開講座、公開リハーサル	
日 程	5月16日(木) 7月10日(水) 9月18日(水) 11月20日(水) 1月8日(水) ※3月18日(水)開催予定分は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
会 場	公開講座：小ホール 公開リハーサル：大・中ホール
入場料	無料
入場者数	5回合計 682人
No.1-2 財団設立記念コンサートイベント(公開講座)	
日 程	5月9日(木) 5月22日(水)
会 場	小ホール
入場料	無料
入場者数	2回合計 49人
No.1-3 財団設立記念コンサート セントラル愛知交響楽団第9回稲沢特別演奏会 名曲コンサート2019 ～ファンタジーバレエ「ピーターと狼」～	
日 程	5月25日(土)
会 場	中ホール
入場料	指定3,500円 自由2,500円
入場者数	295人
収 支	収 益 0円
	費 用 2,260,014円
	差引額 ▲2,260,014円
結 果	定期演奏会前のオーケストラ練習風景を公開し、講座を実施することにより、気軽に音楽文化に接することができる機会を提供しました。 また、財団設立記念として、市内芸術団体と協働し「バレエ公演」を創造したことで、稲沢の芸術創造力を内外にアピールすることができました。

No.2 愛知県芸術劇場ファミリー・プログラム『L o o』	
日 程	8月12日(月)
会 場	中ホール
入場料	大人1,000円 小学生以下500円
入場者数	240人
収 支	収 益 207,400円
	費 用 783,841円
	差引額 ▲576,441円
結 果	愛知県芸術劇場がコーディネートする、小学生とその保護者を対象とした海外カンパニーによる作品を実施しました。海外芸術に触れる機会を提供できただけでなく、県内の公共施設運営組織とのネットワークを強化することができました。

No.3 ANET あそび塾 「ジャックと豆の木」	
日 程	8月8日(木)
会 場	大ホール
参加費	1,000円
参加者数	参加者47人、発表公演入場者100人
収 支	収 益 46,900円
	費 用 430,710円
	差引額 ▲383,810円
結 果	愛知県を拠点に第一線で活躍する芸術家で組織された団体、ANETの協力により、小学生向けのワークショップを開催しました。 子どもたちが芸術家とともに歌やダンスの稽古を行い、舞台セットを作って音楽劇の発表を行いました。

No. 4 響け!! 未来の音楽家	
No. 4-1 バンドクリニック編	
日 程	5月11日(土)
会 場	全館
参加費	参加費 10,000 円/校、模範演奏会入場料 1,000 円
参加者数	参加者 474 人(参加校 10 中学校)、模範演奏会 144 人 合計 618 人
収 支	収 益 172,600 円 ※模範演奏会入場券売上の 5 割は出演者の収入
	費 用 1,386,311 円
	差引額 ▲1,213,711 円
No. 4-2 個人クリニック編	
日 程	11月9日(土)
会 場	大ホール
参加費	500 円
参加者数	321 人(参加校 13 中学校)
収 支	収 益 160,500 円
	費 用 457,814 円
	差引額 ▲297,314 円
結 果	<p>バンドクリニック編は講師による課題曲の演奏指導だけでなく、模範演奏を鑑賞する機会を組み合わせました。</p> <p>また、個人クリニック編では基礎的なレッスンを実施しました。いずれの機会もプロとして活躍する講師陣による質の高い指導であり、普段の部活動で経験することのできない技術や情熱を伝えることができました。</p>

No. 5 ワンコインコンサートスペシャル音楽三昧 ベートーヴェン編	
日 程	3月8日(日) 開催予定
会 場	全館
入場料	1,000 円
収 支	収 益 59,800 円
	費 用 2,679,601 円
	差引額 ▲2,619,801 円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.6 Free Hills Jazz Orchestra “On Stage” 2020	
日 程	3月29日（日）開催予定
会 場	中ホール
入場料	一般 500 円 高校生以下は無料
収 支	収 益 8,000 円
	費 用 17,720 円
	差引額 ▲9,720 円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.7 音楽家の集い	
No.7-1 vol.72 後藤浩二&岡林和歌スペシャルジャズライブ	
日 程	5月31日（金）
会 場	中ホール
入場料	1,000 円
入場者数	146 人
No.7-2 vol.73 ゲオルギ・シャシコフ ファゴットリサイタル	
日 程	6月23日（日）
会 場	中ホール
入場料	1,000 円
入場者数	93 人
No.7-3 vol.74 峰岸桂子&ルイス・サルトル「ラテンの魅力」	
日 程	9月15日（日）
会 場	中ホール
入場料	1,000 円
入場者数	83 人
No.7-4 vol.75 古井麻美子ヴァイオリンリサイタル	
日 程	11月1日（金）
会 場	中ホール
入場料	1,000 円
入場者数	96 人
No.7-5 vol.76 工藤雄司&中島朱理 デュオコンサート	
日 程	12月10日（火）
会 場	中ホール
入場料	1,000 円
入場者数	38 人

No. 7-6 vol. 77 水野慎太郎&加藤真由美 タンゴ・アラカルト	
日 程	3月12日(木) 開催予定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
会 場	中ホール
入場料	1,000円
収 支	収 益 22,535円 ※入場券売上の9割は共催者の収入
	費 用 515,857円
	差引額 ▲493,322円
結 果	質の高い室内楽公演を定期的で開催することで、演奏会を身近に感じていただくことを目指しましたが、入場者数は目標に届きませんでした。PRの手法を工夫する必要があります。 3月12日開催予定の公演は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、計5公演を実施しました。

No. 8 郷土の音楽家による演奏会	
No. 8-1 石田正プロデュース 「エキサイティングバロック3」	
日 程	6月15日(土)
会 場	中ホール
入場料	1,000円
入場者数	193人
収 支	収 益 211,100円
	費 用 746,610円
	差引額 ▲535,510円
結 果	郷土の音楽家による演奏会は、稲沢市の音楽文化の次代を担う人材の育成を目指した事業であり、稲沢市出身の4人の音楽家にそれぞれプロデュースを依頼し、開催(うち1公演は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)しました。 オーボエ奏者、石田正氏にプロデュースを依頼した公演は、石田氏が得意とする「バロック時代の音楽」に焦点をあわせたオリジナリティ溢れる公演となりました。一方で、集客面の課題が残りました。

No. 8-2 伊藤真理子プロデュース 「郷土の音楽家による演奏会 vol. 5 ドラマチックな秋のひとつき ～ヴォーカル、ホルン&ピアノ～」	
日 程	11月17日(日)
会 場	小ホール
入場料	1,000円
入場者数	112人
収 支	収 益 117,500円
	費 用 200,414円
	差引額 ▲82,914円
結 果	ピアニストの伊藤真理子氏にプロデュースを依頼した演奏会は、伊藤氏の意向により、ともに郷土の音楽家である元タカラジェンヌの京樹真那氏と、ヴァイオリニストの服部愛氏を共演者として選定し、地域の誇りや愛着を感じていただける演奏会を実現できました。
No. 8-3 石原まりあプロデュース 「石原まりあメゾ・ソプラノリサイタル」	
日 程	12月7日(土)
会 場	中ホール
入場料	2,000円(当日2,500円)
入場者数	175人
収 支	収 益 360,300円
	費 用 725,862円
	差引額 ▲365,562円
結 果	声楽家の石原まりあ氏にプロデュースを依頼した演奏会は、石原氏の経験、技術をすべて詰め込んだリサイタルという形で開催しました。話題性も備え、新聞にも取り上げていただくことができましたが、集客は苦戦しました。
No. 8-4 間瀬早綾香プロデュース「管・打楽器を演奏する人のための演奏力レベルアップ1日講座」	
日 程	3月29日(日)開催予定
会 場	小ホール
受講料	2,000円
収 支	収 益 0円
	費 用 104,950円
	差引額 ▲104,950円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

No.9 稲沢版！よしもとふるさと劇団		
日 程	3月7日（土）開催予定	
会 場	中ホール	
入場料	無料	
収 支	収 益	0 円
	費 用	51,112 円
	差引額	▲51,112 円
結 果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

No.10 エレクトーンフェスティバル		
No.10-1 めちゃエレフェス		
日 程	8月13日（火）	
会 場	中ホール	
入場料	無料	
入場者数	148 人	
No.10-2 De La DAGANE vol.9		
日 程	8月14日（水）	
会 場	小ホール	
入場料	2,000 円（当日 2,500 円）	
入場者数	230 人	
No.10-3 告ぐ！アニソン縛り		
日 程	8月15日（木）	
会 場	中ホール	
入場料	無料	
入場者数	100 人	
収 支	収 益	5,780 円
	※入場券売上の9割は共催者の収入	
	費 用	775,957 円
	差引額	▲770,177 円
結 果	<p>プロの電子オルガン奏者との共催、名古屋音楽大学の後援により実施しました。電子オルガンの魅力を様々な視点で捉え、3日間、異なるコンセプトで展開しました。</p> <p>名古屋音楽大学の学生による自主制作企画「めちゃエレフェス」は、同朋高校ミュージカルコースの生徒とのコラボレーションに成功しました。</p> <p>また、日本を代表する電子オルガン奏者、富岡ヤスヤ氏のプ</p>	

	<p>ロデュースによる洗練されたライブ空間「De La DAGANE」は200人を超える来場者で盛り上がり、今回初開催となる「告ぐ！アニソン縛り」は今話題のアニメソングに特化した構成で電子オルガンの可能性を拓げました。集客にバラつきがありましたが、それぞれの魅力をうまく混ぜ合わせることで、新たな音楽ファンを拡大させる公演となりました。</p>
--	--

No. 11 集団災害訓練コンサート～もしもコンサート中に事故が起きたら～	
日 程	10月7日（月）
会 場	中ホール
入場料	無料
入場者数	200人
収 支	収 益 0円
	費 用 93,605円
	差引額 ▲93,605円
結 果	<p>消防や病院などの機関と協働し、コンサートホールで発生する集団災害を体験する防災イベントを実施しました。単なる訓練企画でなく、文化事業を組み合わせた構成により、多くの方の参加を呼び込む工夫をしましたが、一般参加者が少なかったことが反省点です。</p> <p>しかしながら、普段の防災訓練とは異なり、コンサートという限定されたシチュエーションは、解決しなければならない問題を認識する機会になりました。</p>

(3) 機会提供・開拓事業 6事業

No.1 につぼん伝統芸能音楽祭		
会場	中ホール	
入場料	3,000円	
収支	収益	0円
	費用	0円
	差引額	0円
結果	「につぼん伝統芸能祭」実行委員会（文化庁所管）が主催する公演に応募しましたが、文化庁の計画変更によりこの企画自体が見直しとなり、開催することができませんでした。	

No.2 稲沢インディーズ映画の日		
日程	5月12日（日）	
会場	視聴覚室	
入場料	500円	
入場者数	7人	
収支	収益	3,200円
	費用	43,524円
	差引額	▲40,324円
結果	コンサートや演劇ではない分野を開拓するためにインディーズ映画を取り上げ、新たな来場者を呼び込むきっかけにしたかったのですが、集客に結び付けることができませんでした。上映作品の選定方法、PR手段全てにおいて改善の必要があると感じています。	

No.3 地域交流イベント	
日程	10月20日（日）
会場	小ホール
入場料	無料
入場者数	300人
収支	鉄道物語 in 稲沢「徳永ゆうき歌謡ショー」を含む
結果	「鉄道物語 in 稲沢 徳永ゆうき歌謡ショー」の同時開催企画として、JR貨物と連携し、鉄道模型コーナーや鉄道タレントのトークショーを開催しました。家族連れや鉄道ファンなど多くの観客でにぎわいました。

No. 4 たいこでトコトン♪ドラムサークル		
No. 4-1 Part 1		
日 程	8月20日(火)	
会 場	小ホール	
入場料	500円	
入場者数	21人	
No. 4-2 Part 2		
日 程	12月8日(日)	
会 場	小ホール	
入場料	500円	
入場者数	14人	
収 支	収 益	16,800円
	費 用	88,280円
	差引額	▲71,480円
結 果	<p>誰でも音の出せる楽器「打楽器」を素材に、協調する楽しさや失敗を恐れず表現する機会として実施しました。</p> <p>参加者からは好評を得ましたが、PRに課題を感じております。</p>	

No. 5 アウトリーチ事業	
No. 5-1 愛知県立いなざわ特別支援学校	
日 程	5月19日(日)
出 演	マジカル♡パレード BEACH
参加者数	110人
No. 5-2 梅檀保育園	
日 程	1月25日(土)
出 演	マジカル♡パレード BEACH
参加者数	200人
No. 5-3 稲沢市民病院	
日 程	1月31日(金)
出 演	石原まりあ・百瀬愛莉
参加者数	60人
No. 5-4 特別養護老人ホーム すずの郷	
日 程	3月10日(火) 開催予定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
出 演	セントラル愛知交響楽団
No. 5-5 文教おやこ園	
日 程	3月16日(月) 開催予定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
出 演	セントラル愛知交響楽団
収 支	収 益 0円
	費 用 104,558円
	差引額 ▲104,558円
結 果	普段、音楽を聴くことができない方への機会提供と、次世代の芸術家の育成につなげることができました。3月に予定していた2公演は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、市内3か所で演奏会を実施しました。

No.6 こどもの芸術鑑賞支援事業	
招待者数	36人
収 支	収 益 199,030円
	費 用 38,400円
	差引額 160,630円
結 果	<p>地元団体の協賛をいただき、就学援助制度を受けられている児童生徒及びその家族を、希望する公演に招待しました。</p> <p>対象期間に親子向けの事業が少なかったことが申し込みの少ない原因だと認識しています。</p> <p>差引額の160,630円は、特定資産として計上し、翌期に実施するこどもの芸術鑑賞支援事業の財源といたします。</p>

(4) 娯楽事業 5事業

No.1 Jazz Bar へようこそ		
No.1-1 碓井雅史プロデュース Part 1		
日 程	5月17日(金)	
会 場	小ホール	
入場料	指定席3,500円 自由席3,000円	
入場者数	101人	
No.1-2 Jazz Bar Makiko へようこそ		
日 程	8月30日(金)	
会 場	小ホール	
入場料	指定席3,500円 自由席3,000円	
入場者数	79人	
No.1-3 碓井雅史プロデュース Part 2		
日 程	12月11日(水)	
会 場	小ホール	
入場料	指定席3,500円 自由席3,000円	
入場者数	98人	
収 支	収 益	850,125円
	費 用	1,112,227円
	差引額	▲262,102円
結 果	<p>ジャズ文化を体感していただくために会場レイアウトを工夫し、飲食物の提供などを組み合わせた、小ホールならではの稲沢オリジナル企画です。</p> <p>これまではカナダで活躍するサクソフォニスト、碓井雅史氏を中心にしたメンバーで開催してきましたが、今年度は3回のうち1回を脇田万貴子氏に依頼し、来場者の拡大を目指しました。</p>	

No. 2 稲沢市民寄席		
No. 2-1 お座敷版！桂宮治独演会		
日 程	4月7日（日）	
会 場	和室	
入場料	2,000 円	
入場者数	92 人	
収 支	収 益	192,200 円
	費 用	157,008 円
	差引額	35,192 円
No. 2-2 鈴々舎馬るこ 古今亭文菊 古今亭駒次 三人会		
日 程	7月21日（日）	
会 場	中ホール	
入場料	2,500 円	
入場者数	177 人	
収 支	収 益	443,000 円
	費 用	719,110 円
	差引額	▲276,110 円
No. 2-3 お座敷版！桂まん我独演会		
日 程	10月27日（日）	
会 場	和室	
入場料	2,000 円	
入場者数	90 人	
収 支	収 益	182,600 円
	費 用	170,636 円
	差引額	11,964 円
No. 2-4 お座敷版！隅田川馬石独演会		
日 程	1月26日（日）	
会 場	和室	
入場料	2,000 円	
入場者数	59 人	
収 支	収 益	130,600 円
	費 用	197,460 円
	差引額	▲66,860 円
結 果	計4回の寄席はそれぞれ個性的で魅力溢れる公演でしたが、集客面で目標を達成できない公演もあり、実績や知名度などを考慮しながら、適切なPRを実施する必要性を感じました。	

No. 3 瀬戸和夫ドリームトリオ	
日 程	9月14日(土)
会 場	小ホール
入場料	1,000円
入場者数	107人
収 支	収 益 138,400円
	費 用 281,443円
	差引額 ▲143,043円
結 果	実績も人気も兼ね備えた出演者ならではの安定した内容で実施できましたが、来場者の顔ぶれが固定化されていることが懸念されます。リピーターだけでなく、新たな観客の獲得を目指した仕掛けの必要性を感じています。

No. 4 声優朗読劇『VORLESEN フォアレーゼン』 ～本当はあぶないモーツァルト～	
日 程	7月6日(土)
会 場	大ホール
入場料	S席5,000円 A席4,000円
入場者数	506人
収 支	収 益 2,716,025円
	費 用 3,496,457円
	差引額 ▲780,432円
結 果	今話題の豪華声優陣を取り上げ、新しい客層を呼び込む試みは少なからず実現しましたが、目標とした集客数を達成することができませんでした。 集客の要素が声優の人気に委ねられており、特殊な販売戦略が必要であることを痛感しました。

No.5 鉄道物語 in 稲沢「徳永ゆうき歌謡ショー」	
日 程	10月20日(日)
会 場	大ホール
入場料	2,000円
入場者数	423人
収 支	収 益 992,305円
	費 用 1,827,590円
	差引額 ▲835,285円
結 果	<p>「稲沢まつり」の連携事業として実施することによる相乗効果を狙いましたが、うまく活かすことができなかつたと認識しています。例えば「稲沢まつり」のチラシ掲載内容も小さく、存在感を示すことができず、集客数についても目標を達成することができませんでした。</p> <p>一方、東海勤労者互助会様の協力により収益を確保し、催事の内容も「徳永ゆうき」の歌謡ショーを「鉄道～貨物」というテーマと組み合わせることで、稲沢のオリジナル公演を創造し、今後の展開に繋げることができました。</p>

(5) 勤労福祉会館事業

セントラル愛知交響楽団との連携事業として、年齢の枠を取払い、音楽を共有しながら心豊かな社会生活を送ることを目的とした楽団「いなッピーレインボーアンサンブル」を設立し、稲沢市の音楽文化のさらなる発展に取り組みました。

また、愛知文教女子短期大学との協働により、生涯学習講座を開催しました。

No.1 いなッピーレインボーアンサンブル	
参加者数	申込 40 人（最終団員数 36 人） ※練習回数 22 回、のべ参加者数 607 人
会 場	勤労福祉会館多目的ホールほか
参加費	月額 3,000 円 高校生以下 2,000 円
収 支	収 益 79,000 円 ※参加費徴収総額のうち 9 割はセントラル愛知交響楽団の収入
	費 用 234,100 円
	差引額 ▲155,100 円
結 果	新型コロナウイルスの影響により成果発表の公演（ワンコインコンサートスペシャル音楽三昧）が中止となり、その機会は失いましたが、小学 5 年生から 60 歳代の世代を超えた方に合奏を楽しんでいただくことができました。 初年度ということで手探り状態で進めてきましたが、初心者から経験者まで幅広い方が一緒になって一つのものを作り上げるため、初心者への指導や練習回数に改善が必要と感じています。

No. 2 サマーカレッジ 2019		
No. 2-1 親子で楽しく喋りま笑 (SHOW) 平々亭青馬の落語講座		
日 程	8月6日 (火)	
会 場	稲沢市勤労福祉会館 第4会議室	
受講料	500円	
参加者数	6人	
No. 2-2 手作り尺八で日本の伝統の響きを吹いてみよう		
日 程	8月7日 (水)	
会 場	稲沢市勤労福祉会館 多目的ホール	
受講料	500円	
参加者数	11人	
No. 2-3 薬屋が伝えるママはおうちDr.		
日 程	8月8日 (木)	
会 場	稲沢市勤労福祉会館 第4会議室	
受講料	1家族 500円	
参加者数	17人	
No. 2-4 たいこでトコトン♪ドラムサークル		
日 程	8月9日 (金)	
会 場	稲沢市勤労福祉会館 多目的ホール	
受講料	500円	
参加者数	14人	
収 支	収 益	19,500円
	費 用	211,680円
	差引額	▲192,180円
結 果	<p>当財団が築いた文化芸術に関わる人材のネットワークを活かし、愛知文教女子短期大学との協働により生涯学習講座を実施しました。</p> <p>参加者の方には概ね楽しんでいただきましたが、一部の講座については内容が難しく改善の必要があると感じました。参加人数は定員の半数程度でしたので、より魅力ある講座を企画し、PRに力を入れていきたいと思っております。</p>	

(6) 受託事業及び誘致事業

ア 受託事業

稲沢市敬老式	
日 程	9月16日(月)
会 場	大ホール
収 支	収 益 1,200,000 円
	費 用 1,122,529 円
	差引額 77,471 円
結 果	稲沢市から敬老式の運営及びアトラクションの実施について受注し「稲沢市出身のヴィオラ奏者 榎戸崇浩プロデュース 桑山・奥村・浜端 スペシャルステージ ～懐かしのメロディー～」を開催し好評を得ました。 結果、77,471 円の利益をあげることができました。

イ チケット販売の受託

- ・受託件数(公演数) 30 公演
- ・販売枚数 584 枚
- ・手数料収益 68,285 円

ウ 誘致事業

里見八犬伝	
日 程	11月23日(土)・24日(日)
会 場	大ホール
入場料	S席9,500円 A席7,500円
入場者数	2,600人
収 支	収 益 0 円
	費 用 797,750 円
	差引額 ▲797,750 円
結 果	中京テレビ放送が全国ツアーとして展開する演劇公演「里見八犬伝」を誘致しました。 会館の自主事業として実現が困難な形態、規模のエンターテインメントを開催することで、会館の活性化だけでなく、存在感をアピールし、新たな来場者を獲得することができました。

(7) 友の会

- ・特 典 イベントニュース等の送付、チケットの先行予約、割引販売等
- ・会 員 211人
- ・効 果 チケット販売600枚、952,900円(販売総額の13.6%)

2 施設の管理運営

(1) 稲沢市民会館の運営

大ホール及び中ホールの空調機器（熱源装置）の改修工事のため、1月13日から2月20日まで大ホール及び中ホールの貸出を中止しました。

2月下旬以降、新型コロナウイルスの影響により、施設の利用中止が増え、前年度と比較して利用件数、利用者数、利用日数とも下回りました。

ア 施設利用実績

①年間利用件数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
大ホール	190 件	143 件	183 件	78.1%
中ホール	240 件	174 件	224 件	77.7%
小ホール	430 件	372 件	406 件	91.6%
練習室等 11 室	3,140 件	2,394 件	2,858 件	83.8%
合 計	4,000 件	3,083 件	3,671 件	84.0%

②年間利用者数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
大ホール	86,700 人	65,820 人	92,694 人	71.0%
中ホール	48,200 人	35,080 人	47,765 人	73.4%
小ホール	35,900 人	46,409 人	48,145 人	96.4%
練習室等 11 室	42,500 人	38,102 人	37,615 人	101.3%
合 計	213,300 人	185,411 人	226,219 人	82.0%

③年間利用日数

区 分	利用可能 日数	利用日数	利用率		
			今年度	前年度	増減
大ホール	274 日	139 日	50.7%	63.4%	▲12.7
中ホール	268 日	154 日	57.5%	74.4%	▲16.9
小ホール	327 日	276 日	84.4%	92.3%	▲7.9
練習室等 11 室	3,679 日	1,874 日	50.9%	59.2%	▲8.3
合 計	4,548 日	2,443 日	53.7%	62.7%	▲9.0

※楽屋は除く

イ 使用料徴収実績

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
施 設	32,080,000 円	35,157,750 円	33,219,690 円	105.8%
付属設備	14,390,000 円	12,241,800 円	14,798,070 円	82.7%
合 計	46,470,000 円	47,399,550 円	48,017,760 円	98.7%

※楽屋を含む

ウ 市民サービスと利便性の向上

- (ア) ホール催事の円滑な開催のため、ホール利用者との利用打合せを行いました。
- (イ) 貸館公演及び他館公演のチケットの受託販売を行いました。

(2) 稲沢市勤労福祉会館、稲沢市総合体育館の運営

2月下旬以降、新型コロナウイルスの影響により、施設の利用中止が増え、前年度と比較して利用件数、利用者数、利用日数とも下回りました。

なお、勤労福祉会館多目的ホールの年間利用者数の増加は、プレミアム付商品券の引換場所の利用などによるものです。

また、総合体育館専用利用の年間利用件数の増加は、武道室兼卓球室を利用する団体が増加したことなどによるものです。

キュービクル入替工事のため、3月2日から3月6日まで勤労福祉会館を、2月24日から2月27日まで総合体育館を休館しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため2月29日から3月31日までトレーニング・サウナ室の利用を中止しました。

使用料につきましては、従前利用当日に徴収しておりましたが、令和元年度から利用申請と同時に徴収する方法に変更したことにより、増額となっております。

ア 施設利用実績

(ア) 勤労福祉会館

①年間利用件数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
多目的ホール	540 件	506 件	547 件	92.5%
研修室 6室	2,360 件	2,216 件	2,362 件	93.8%
会議室 5室	2,310 件	2,067 件	2,281 件	90.6%
日本間 2室	560 件	475 件	527 件	90.1%
合 計	5,770 件	5,264 件	5,717 件	92.1%

②年間利用者数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
多目的ホール	58,400 人	68,960 人	62,940 人	109.6%
研修室 6室	50,000 人	47,655 人	50,886 人	93.7%
会議室 5室	42,300 人	37,943 人	43,976 人	86.3%
日本間 2室	8,800 人	7,119 人	8,179 人	87.0%
合 計	159,500 人	161,677 人	165,981 人	97.4%

③年間利用日数

区 分	利用可能 日数	利用日数	利用率		
			今年度	前年度	増減
多目的ホール	343 日	254 日	74.1%	80.4%	▲6.3
研修室 6室	1,970 日	1,198 日	60.8%	71.9%	▲11.1
会議室 5室	1,715 日	1,134 日	66.1%	69.2%	▲3.1
日本間 2室	686 日	300 日	43.7%	48.4%	▲4.7
合 計	4,714 日	2,886 日	61.2%	67.9%	▲6.7

(イ) 総合体育館

①年間利用件数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
専用利用	1,950 件	2,050 件	1,980 件	103.5%
トレーニング・サウナ	2,050 件	1,521 件	1,973 件	77.1%
合 計	4,000 件	3,571 件	3,953 件	90.3%

②年間利用者数

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
専用利用	106,500 人	93,199 人	104,041 人	89.6%
トレーニング・サウナ	2,050 人	1,521 人	1,973 人	77.1%
合 計	108,550 人	94,720 人	106,014 人	89.3%

③年間利用日数

区 分	利用可能 日数	利用日数	利用率		
			今年度	前年度	増減
専用利用	1,037 日	742 日	71.6%	72.5%	▲0.9
トレーニング・サウナ	314 日	307 日	97.8%	99.1%	▲1.3
合 計	1,351 日	1,049 日	77.6%	79.2%	▲1.6

※専用利用は、アリーナ、武道室兼卓球室及びボクシング室

イ 使用料徴収実績

区 分	見込み	実績	前年度実績	前年度比
勤労福祉会館	6,620,000 円	7,555,890 円	6,940,470 円	108.9%
総合体育館	9,730,000 円	12,030,370 円	9,593,360 円	125.4%
合 計	16,350,000 円	19,586,260 円	16,533,830 円	118.5%

(3) 各施設共通

ア 施設の維持管理、防災

舞台管理業務や設備管理業務、清掃業務等を、業務委託により実施しました。

また、消防訓練を年2回実施しました。

イ 市民サービスと利便性の向上

利用者の意見や要望等を把握するため、サービス評価アンケートを実施し、利用者サービスの向上に努めました。